簡易ポリゴン機能

設定・操作マニュアル

カスタマーコンパス

2026年7月

1. 概要

簡易ポリゴン機能は、カスタマーコンパスの対象オブジェクトのレコード詳細画面に地図を埋め込み、その地図上でポリゴン（区画・エリア）を描画・保存できる機能です。描画したポリゴンの面積や周囲長を自動で算出し、専用の項目に保存することができます。

1-1. 主な仕様

対象	カスタマーコンパスの対象オブジェクト
複数ポリゴン	1レコードに複数のポリゴンを登録可能
面積自動計算	ccPolygonArea__c 項目（数値型）があれば保存時に自動セット（単位：平方メートル）
周囲長自動計算	ccPolygonLength__c 項目（数値型）があれば保存時に自動セット（単位：メートル）
精度	緯度経度は小数点以下6桁（精度 約0.1m）
閲覧・編集場所	レコード詳細画面に貼り付けた地図上のみ（メイン画面には表示されません）

【重要】ポリゴンの閲覧・作成・編集は、レコード詳細画面に配置した地図上でのみ行えます。カスタマーコンパスのメイン画面には簡易ポリゴンは表示されません。

2. 設定手順 （Salesforce 管理者向け）

以下の手順を順番に実施してください。

2-1. カスタム項目の作成

必要なカスタム項目を対象オブジェクトに作成します。

項目名	型	必須	説明
ccPolygon__c	ロングテキスト	必須	ポリゴン座標データを保存します。最大文字数を推奨。
ccPolygonArea__c	数値	任意	複数ポリゴンの面積合計を自動保存（単位：平方メートル）
ccPolygonLength__c	数値	任意	複数ポリゴンの周囲長合計を自動保存（単位：メートル）

ccPolygonArea__c・ccPolygonLength__c
は必要な場合のみ作成してください。項目が存在しない場合は面積・周囲長の自動保存はスキップされます。

2-2. VisualForce ページの作成

1	テンプレートをコピー Salesforce 設定 → VisualForce ページ から「CCpolygonTemplate.vfp」を開き、コピーして新しい VisualForce ページを作成します。 （例）Lead 用 → CCpolygonLead ／ 取引先 → CCpolygonAccount
2	オブジェクト名を変更 作成した VisualForce ページを編集モードで開き、冒頭の <apex:page standardController="Account"> の「Account」部分を対象オブジェクトのAPI名に書き換えます。 標準オブジェクトの例：Account（取引先）／ Contact（取引先責任者）／ Lead（リード） カスタムオブジェクトの例：myObject__c
3	保存 変更内容を保存して VisualForce ページを確定させます。

2-3. ページレイアウトへの組み込み

1	ページレイアウトを開く 対象オブジェクトのページレイアウトをレイアウトエディタで開きます。
2	VisualForce セクションを追加 パレットから「VisualForce ページ」を選択し、2-2 で作成したページをレイアウト内の任意の位置にドラッグ＆ドロップします。
3	表示サイズを調整 VisualForce コンポーネントのプロパティで高さ（推奨 400px 以上）を設定します。
4	保存 ページレイアウトを保存します。

設定完了後、対象オブジェクトのレコード詳細画面を開き、地図とポリゴン操作ボタンが表示されていることを確認してください。

3. 操作マニュアル （エンドユーザー向け）

3-1. 画面の開き方

ポリゴンを操作するには、対象オブジェクトのレコード詳細画面を開いてください。管理者が設定した地図エリアとボタンが表示されます。

3-2. ボタン一覧

ボタン	機能	説明
編集	ポリゴンの作成・編集	地図上をクリックして頂点を追加し、ポリゴンを描画します。既存のポリゴンを編集することもできます。
保存	ポリゴンを保存	描画・編集したポリゴンをレコードに保存します。面積・周囲長も自動で更新されます。
キャンセル	編集を取り消す	編集開始時点の状態に戻します。保存前であればすべての変更が破棄されます。

3-3. ポリゴンの描画手順

1	「編集」ボタンをクリック ポリゴン描画モードになります。
2	地図上をクリックして頂点を追加 クリックするたびに頂点が追加されます。3点以上でポリゴンが形成されます。
3	ポリゴンを閉じる 最初の頂点をクリックするか、終点を確定するとポリゴンが閉じます。
4	「保存」ボタンをクリック ポリゴンがレコードに保存されます。面積・周囲長が自動で計算されます。

3-4. 複数ポリゴンの登録

1つのレコードに複数のポリゴンを登録できます。ポリゴンを描画した後、続けて別のポリゴンを追加してください。面積・周囲長は全ポリゴンの合計が保存されます。

3-5. ポリゴンの編集・削除

既存のポリゴンを変更する場合は「編集」ボタンをクリックし、頂点をドラッグして形状を調整します。ポリゴンを削除する場合は、編集モードで削除したいポリゴンを選択して削除操作を行い、「保存」してください。

4. 注意事項・制限

・メイン画面への非表示

簡易ポリゴンはカスタマーコンパスのメイン画面には表示されません。ポリゴンの確認・編集は必ずレコード詳細画面から行ってください。

・データ容量の制限

ポリゴンデータはロングテキスト項目に保存されます。非常に大きなポリゴン（頂点数が膨大）の場合、データが保存しきれないことがあります。エラーメッセージは表示されないため、保存後に必ず内容を確認してください。

・対象オブジェクトの制限

カスタマーコンパスの対象に設定されたオブジェクトのみが対象です。

・精度について

座標は小数点以下6桁（約0.1mの精度）で保存されます。非常に高精度な測量目的には適していません。